

エコアクション21ガイドライン改訂に関する 調査・検討業務-1 背景と目的

【本業務の背景】

- 社会情勢の変化(環境経営への期待変化、環境情報へのニーズ変化、ISO14001の改訂…)
- 認証・登録制度に関する課題
 - ・中央事務局を核とした組織的対応が不十分
 - ・地域事務局及び審査人の力量の差異



近年、認証・登録数が停滞

【本業務の目的】

上記の背景を踏まえ、環境負荷低減と事業者のニーズに応えるため

(検討の視点例)

- 事業者目線に立った、柔軟で有効性のある要求事項とは？
- 環境活動レポートがより社会に受け入れられるための方策とは？
- 上記2点を担保するための制度運営(中央事務局・地域事務局・審査人)のあり方とは？

エコアクション21ガイドライン改訂に関する 調査・検討業務-2 本年度の主要業務

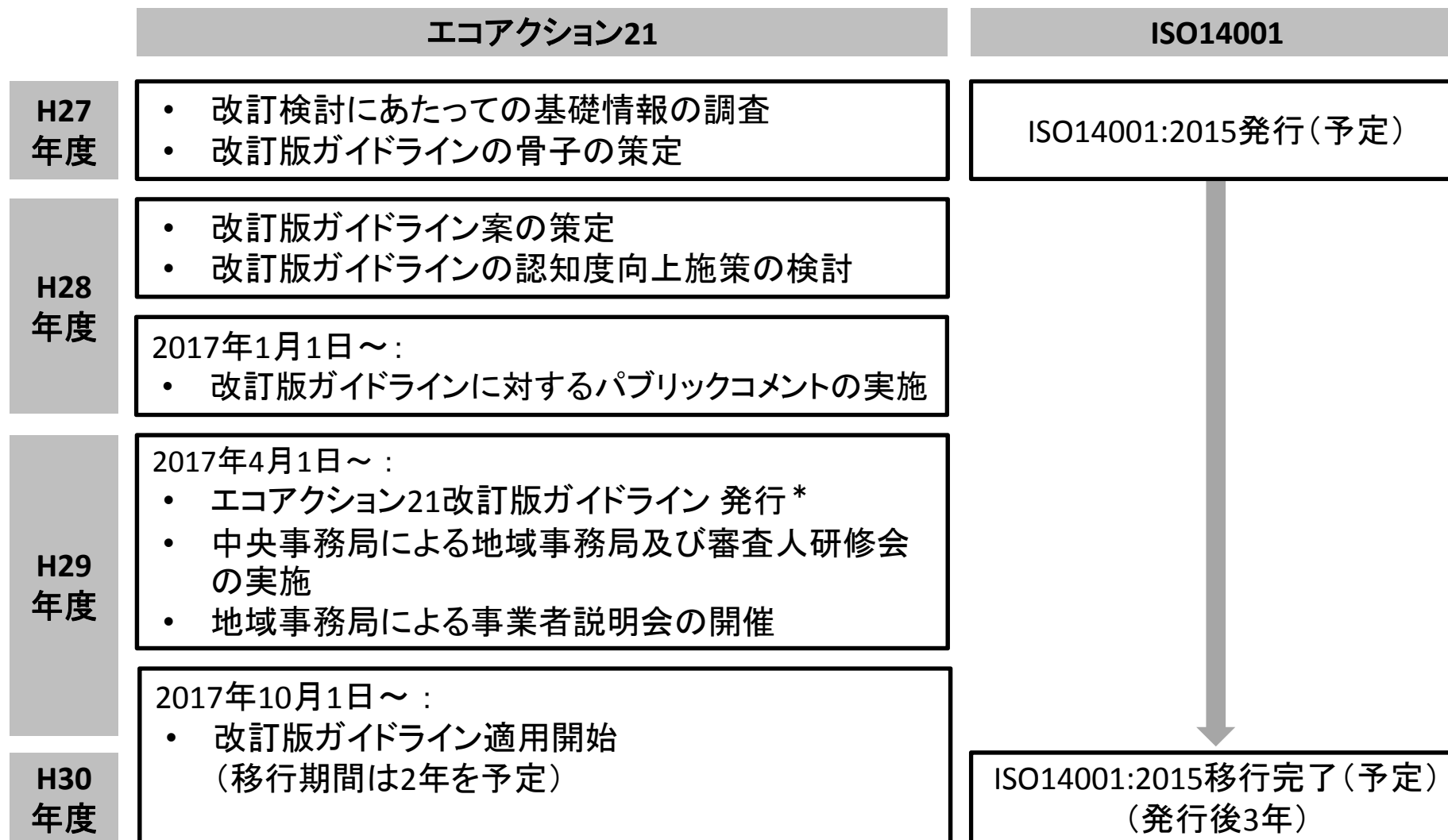
【改訂版ガイドラインの骨子作成】

- 本年度は改訂版ガイドラインの骨子を策定
(骨子策定に向けた方向性、作業部会・分科会の分担、スケジュールについては後述)

【改訂検討にあたっての基礎情報の調査】

- EA21認証取得事業者の優位性の調査:
同業種・同規模における認証取得事業者と非取得事業者との間の「経営安定性」、「成長性」等の差異を調査し、EA21の認証取得における経済的優位性を評価
- EA21関係者等に対するヒアリング調査:
関係者(EA21認証取得事業者、地域事務局、審査人等)へのヒアリング
- ISO14001:2015/TC207総会における主要各国の動向調査
- 類似制度の実態調査(例:環境以外の公的な認証・認定制度等)

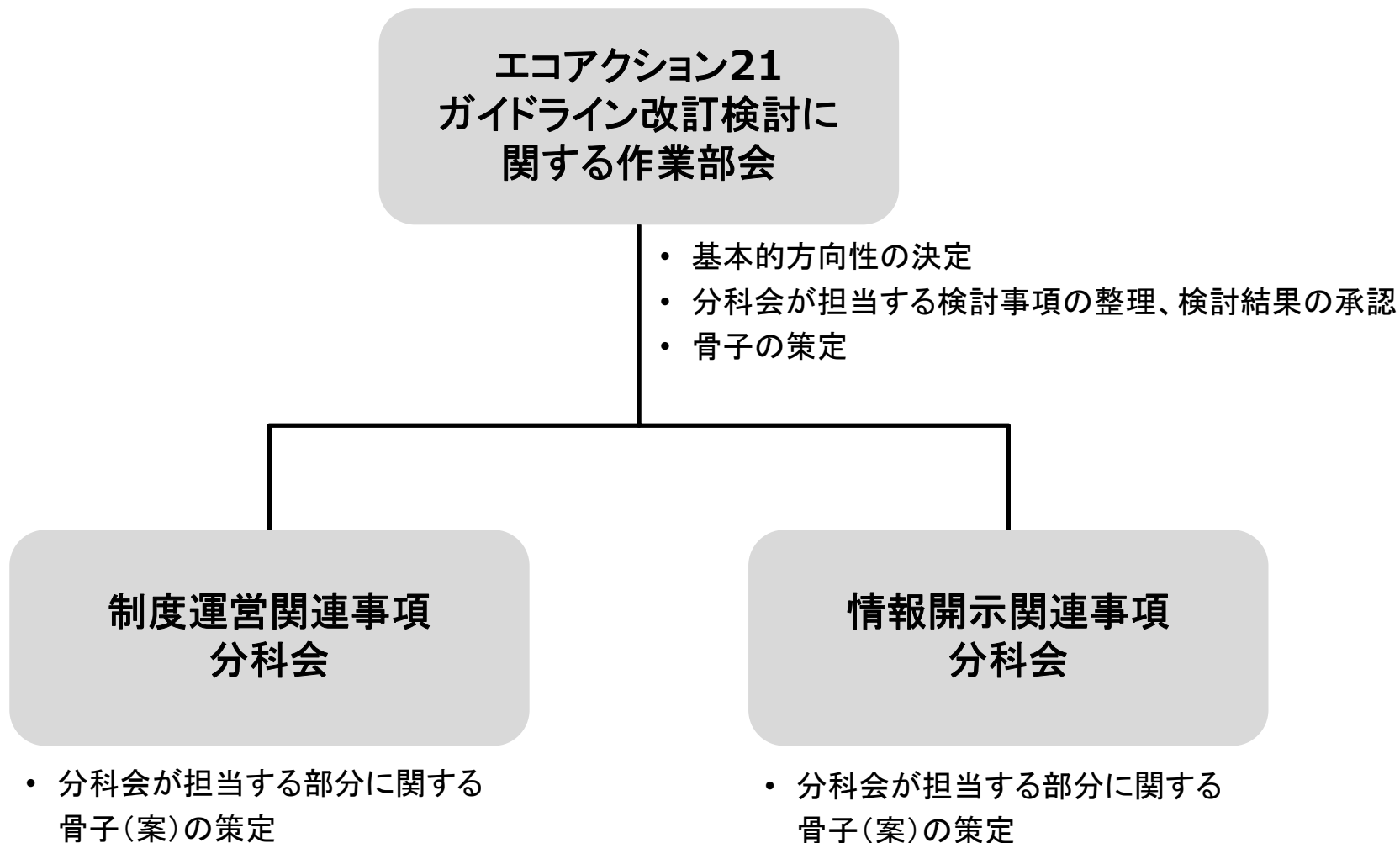
EA21ガイドライン改訂検討の年間スケジュール



* 業種別ガイドラインは本ガイドラインの発行を受けて、順次改訂する

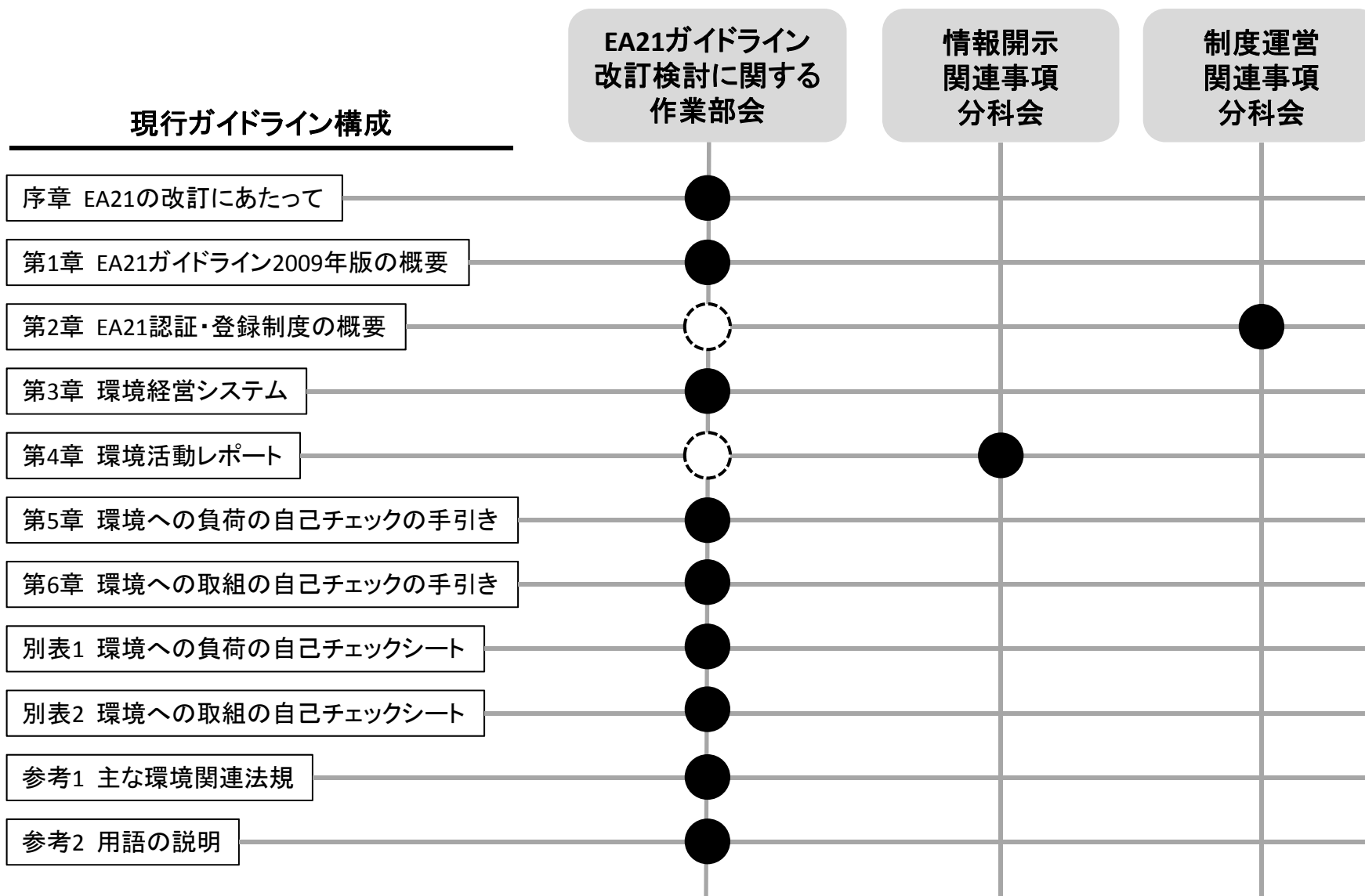
作業部会・分科会の目的及び役割(案)-1

【概念図】



作業部会・分科会の目的及び役割(案)-2

【具体的分担】



平成27年度 各委員会スケジュール(案)

